

製品名: ジメチルヒストン H3 (Lys4) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00675**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP,ChIP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	メチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50,ChIP 1:20
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

抗原情報

遺伝子名	H3C1
別名	H3K4me2; H3 histone; HIST1H3A; Histone cluster 1; H3a
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成メチル化ペプチド

背景

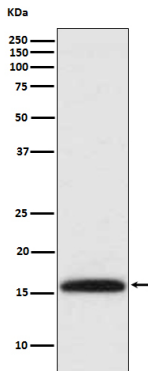
H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への

DNA のアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

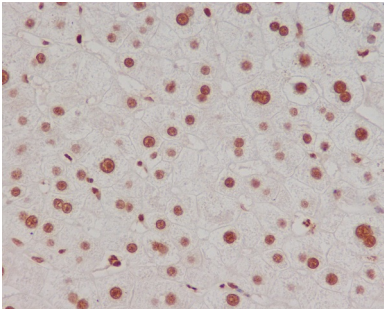
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



DiMethyl-Histone H3 (Lys4) 抗体を使用した HeLa 溶解物中の MethylHistone H3 (di K4) のウェスタンブロット分析。



メチルヒストン H3 (di K4) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。